

より多くの方が旅を楽しめる地域づくりを目指して
ユニバーサルで、バリアフリーな“おもてなし研修”開催要領

1 趣旨

高齢化社会が進む中、高齢になっても障害があっても積極的に旅や外出を楽しみたい方は多く、誰もが旅行や外出を楽しめる環境づくりが求められています。

街の中の段差や建物・施設のハード面は費用の問題もあり、改善には時間を要します。しかし、一人ひとりのお客さまの状況やニーズに基づいた接客や適切な介助など、ちょっとした工夫を知ることによって、意識・心のバリアーは改善することが可能です。

今回は、多様なニーズに対応し、より多くの方をおもてなしできる観光地域づくりを目指し、障害のあるお客様への理解と接客の重要性を学ぶ「おもてなし研修会」を開催します。

2 実施主体

宮城県リハビリテーション支援センター

3 協力機関

UT東北

特定非営利活動法人仙台バリアフリースターセンター

宮城県視覚障害者情報センター

宮城県聴覚障害者情報センター

宮城県障害者社会参加推進センター

石ノ森漫画館

国土交通省東北運輸局

4 内容（詳細は裏面プログラム参照）

高齢者、車いす利用者、視覚に障害のある方、聴覚に障害のある方を中心としたお客様への対応のポイント

地域や事業所でおもてなしを実践するための意見交換

関係機関との情報共有

5 対象

公共施設・宿泊施設・観光業・商業施設、行政職員等で接客する機会のある方等

6 日程及び会場・定員

日時	会場	定員
平成28年11月10日（木） 午後1時30分～午後4時	〒986-0823 宮城県石巻市中瀬2-7 石ノ森萬画館 電話：0225-96-5055	25名程度

7 申込み・問合せ先

事前の申込みが必要です。別紙様式により、平成28年11月7日（月）までにメール又はファクシミリにてお申込みください。

○送付・問い合わせ先

宮城県リハビリテーション支援センター

リハビリテーション支援班 担当：武田，片渕，佐々木（真）

電話：022-784-3588 FAX：022-784-3593

メール：rehabilis@pref.miyagi.jp

ユニバーサルで、バリアフリーな“おもてなし研修”プログラム

時間	項目	テーマ・講師
13:30～(5分)	開会 研修案内	宮城県リハビリテーション支援センター
13:35～(15分)	講義	高齢者・障害のあるお客様へのおもてなし 受け入れのポイントと接し方の重要性 UT東北 宮城県リハビリテーション支援センター
13:50～(30分)	講義・実習	視覚に障害のある方へのおもてなし 宮城県視覚障害者情報センター
休憩(10分程度)		
14:30～(30分)	講義・実習	聴覚に障害のある方へのおもてなし 宮城県聴覚障害者情報センター
15:00～(30分)	講義・実習	高齢者・肢体不自由の方・車椅子利用の方へのおもてなし NPO仙台バリアフリースターセンター 宮城県リハビリテーション支援センター
15:30～(30分)	意見交換 情報提供	より多くのお客様を迎えるおもてなしの取組 コーディネーター： UT東北 NPO仙台バリアフリースターセンター ・関係機関からの情報提供 宮城県障害者社会参加推進センター 国土交通省東北運輸局